

## 第7回 (8/20号)

# 水稻病虫害発生予察の結果について

### ① 生育状況

生育状況は概ね例年通り推移しています。

韮山地区は来週。長岡の江間地区に関しましては、今週末にかけて穂が見えてくる見込みです。大仁の白山堂地区は出穂直前でした。小坂や天野、神島地区では出穂が始まっており、開花が見られた圃場では、圃場内に入っただけの病虫害発生調査は見送らせて頂きました。

山間地では穂の色づきが始まっており、田原野地区は来週にも収穫適期となりそうです。浮橋は少し早く、今週末から収穫を開始する圃場が出てくると思われます。

### ② 病虫害状況

今回の調査では先週に引き続き、ウンカ類やヨコバイ類の発生量は少なく推移しております。各地区で出穂が始まってきております。今年度は全国的にもカメムシの発生が多い年ですので、出穂前の周辺の草刈りや、出穂後の薬剤散布による防除をご検討下さい。

※商品の値段は全て税込表示です。

#### 殺虫剤

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,520円/1袋 (3kg)

時期：出穂期～出穂10日頃

備考：上記時期はカメムシの散布適期です。秋ウンカもこの頃に密度が増加してきます。カメムシ対策も兼ねてこの時期に散布を推奨します。

○トレボン粉剤DL 3~4kg/10a 1,350円/1袋 (3kg)

時期：収穫7日前まで

備考：ウンカ類、ヨコバイ類、イナゴ類、カメムシ類

秋ウンカに対して散布する場合は、株元に掛かるように行う。

#### 殺虫殺菌剤

○ビームバシボン粉剤DL 3~4kg/10a 2,570円/1袋 (3kg)

時期：収穫14日前まで

備考：ウンカ類、イナゴ類、いもち病、紋枯れ病

問い合わせ：韮山営農経済センター 勝又 055-949-0055

※JAふじ伊豆ホームページでも確認頂けます。

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。